

MCF-61NU SL



製品型式	MCF-61NU SL		
製品コード	811 641 67 811 642 67		
電源	3 200V 50/60Hz		
使用周囲温度範囲	-5~40		
凝縮器	形式	スリットフィンチューブ	
	ファンモータ	KFC6-63CP KFC6-63CPE ×2ヶ	
	モータ型式	6	
	極数	60W×2	
出力	400mm×2ヶ		
凝縮圧力コントロール	型式	SPK-ECF142 SPK-ECF143	
	方式	マイコンデジタルデューティ制御	
	センサ(外気)	KTEC-35 (0~40 で16~2.7k) [オプション]	
	センサ(凝縮)	KTEC-35 (0~40 で16~2.7k)	
接続側管径	ガス入口	19.05mm (外径溶接)	
	液出口	12.7mm (外径溶接)	
塗装色(外装)	ハーモニーホワイト (マンセル 5Y-8.4/0.5)		
外形寸法	高さ	904mm	
	幅	960mm	
	奥行	480mm	
フィンガード	SPK-GA4002 (オプション)		
製品質量	57kg		
標準性能 A.T. 32 E.T. -10 3 200V	運転電流	50Hz	0.9A [全速運転時 : 1.0A]
		60Hz	1.1A [全速運転時 : 1.1A]
	入力	50Hz	162W [全速運転時 : 220W]
		60Hz	210W [全速運転時 : 290W]
	力率	50Hz	52% [全速運転時 : 64%]
		60Hz	55% [全速運転時 : 76%]
	回転数	50Hz	693rpm [全速運転時 : 920rpm]
		60Hz	726rpm [全速運転時 : 1,020rpm]
始動電流	50Hz	2.8A	
	60Hz	2.6A	
風量 (全速運転時)	50Hz	3,940m ³ /h (920rpm)	
	60Hz	4,340m ³ /h (1,020rpm)	
騒音	50Hz	47dB(A)	
	60Hz	48dB(A)	

注) 1. SL は、JRA耐重塩害仕様品です。

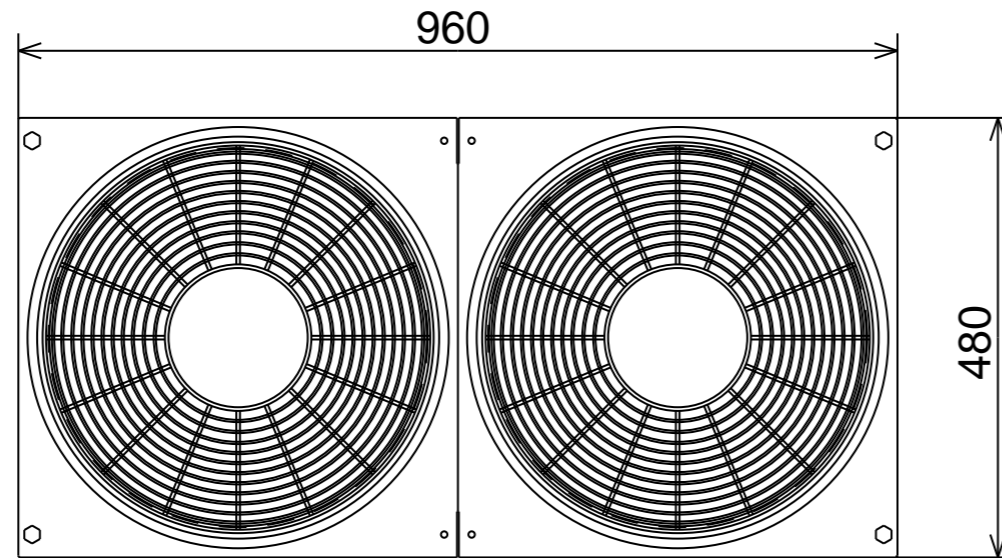
2. 当社推奨の漏電遮断器を取付け、アース配線工事をおこなってください。

3. 騒音測定条件

周囲温度 : 32
 蒸発温度 : -10
 測定距離 : 製品正面 1m×1m
 ファンコントロール : 高モード
 冷凍機 : 標準組合せ

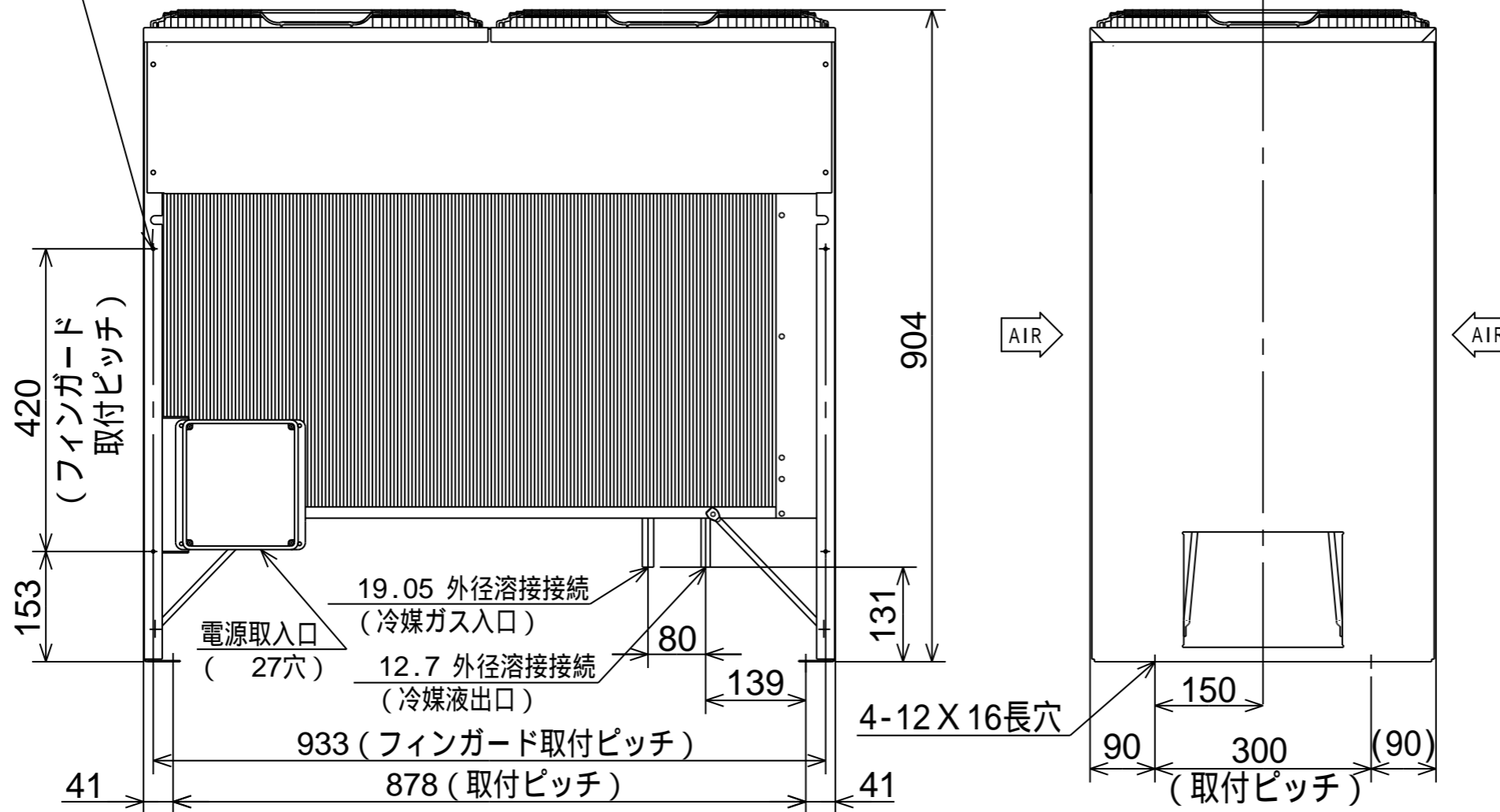
4. 屋内・屋外兼用です。ただし、電装部品(電源線・モータ部等)へは、直接水をかけないでください。

MCF-61NU(SL)

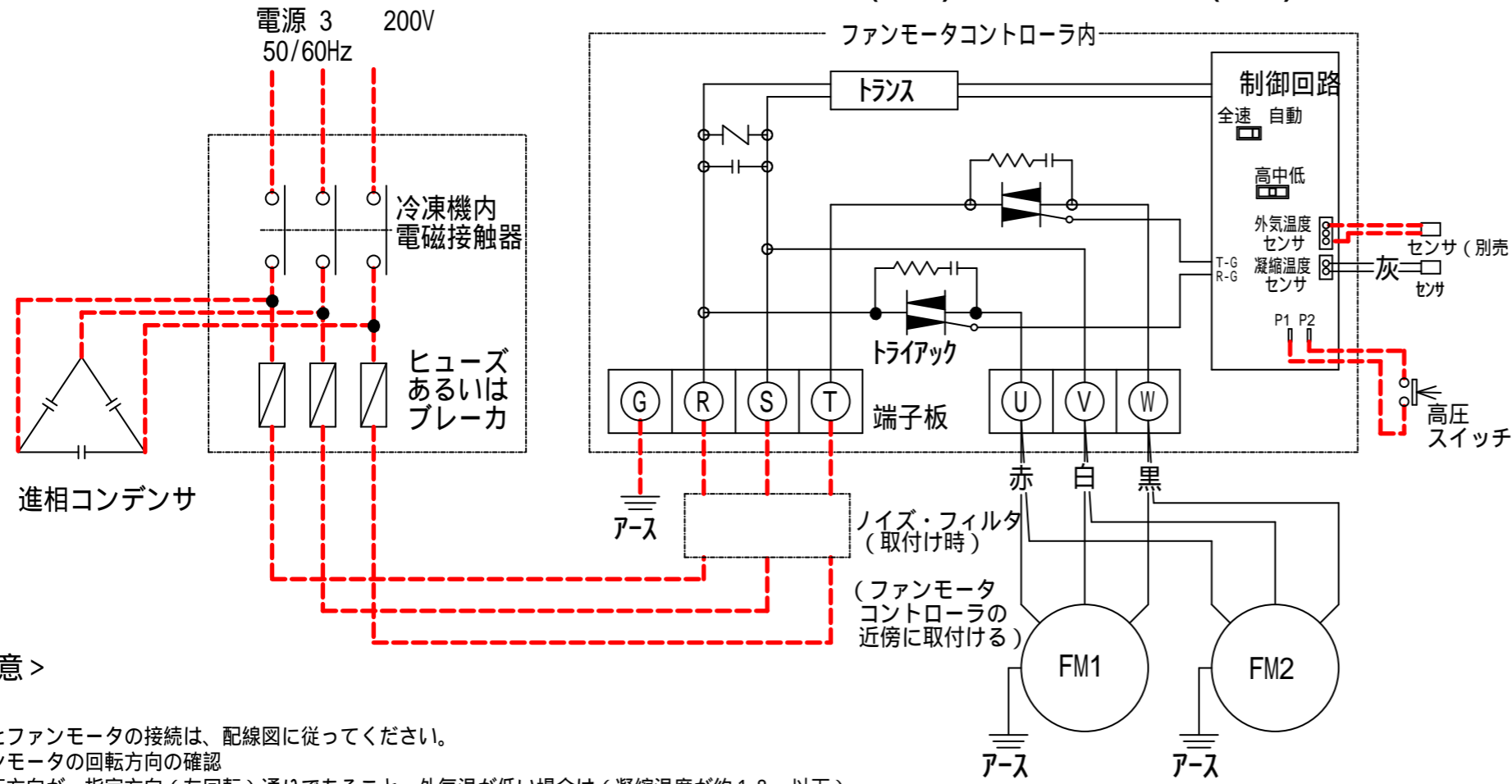


! 凝縮器フィンに手が触れるおそれがある場合は、フィンガード(オプション部品)を使用して下さい。

4 - M5 タッピングビス用穴
(フィンガード取付用、裏面も同様)



MCF-41NU(SL), MCF-51NU(SL), MCF-61NU(SL)



各スイッチの出荷設定と用途

スイッチNO.	用途及び設定							
	SW1				SW2			
SW1	1	2	3	4	1	2	3	4
SW2	夜間低騒音モード用	高凝縮温度全速モード用	未使用	未使用	特性カーブ選択用	特性カーブ選択用	寒冷地モード用	検査プログラム用
SW3	凝縮圧力設定用 : 出荷設定 - 中							
SW4	全速・自動運転切替用 : 出荷設定 - 自動							

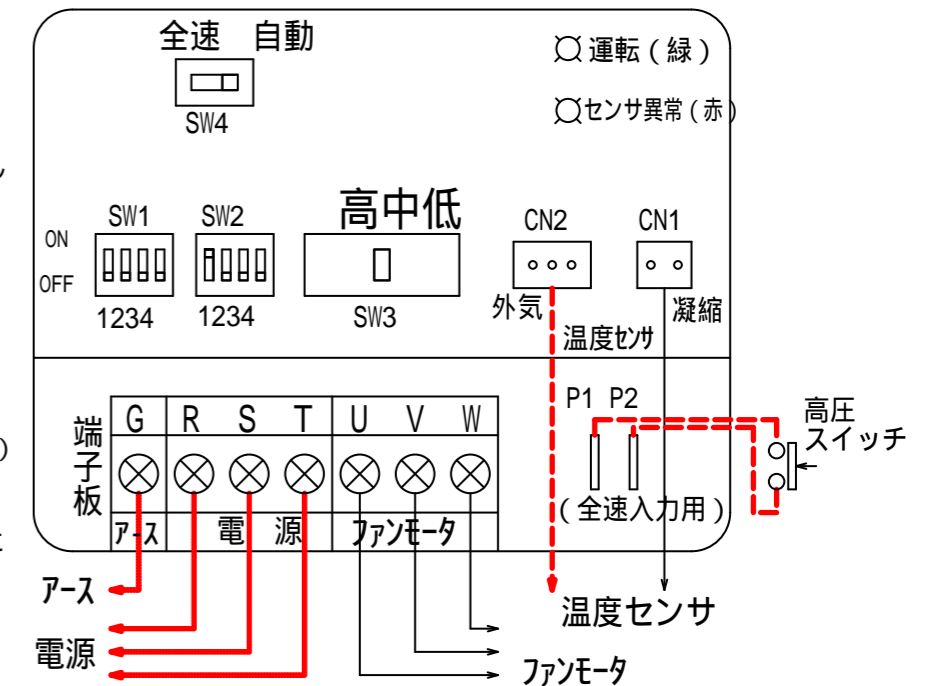
ファンモータコントローラ型式 SPK-ECF***		SW1				SW2			
		1	2	3	4	1	2	3	4
132	133	152	153	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
142	143			OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF

<ご注意>

- 配線
電源とファンモータの接続は、配線図に従ってください。
- ファンモータの回転方向の確認
* 回転方向が、指定方向（左回転）通りであること。外気温が低い場合は（凝縮温度が約18以下）ファンが回転するまでに数分かかる場合があります。
* 逆回転の場合は電源を切り、RとS相の電源線を入れ替えてください。
- 各種設定について（通常操作する必要は有りません）
 - 凝縮圧力設定スイッチ（SW3）- 中にて出荷
高：低騒音運転、ヒートリクレーム運転等
中：標準的な運転（凝縮圧力、騒音）等
低：省エネ運転（騒音は高くなる）時等
 - 夜間低騒音モード（SW1-1）- OFFにて出荷
外気温度センサ（別売）を取付け、このスイッチをONすると、気温が25から30（熱帯夜等）* の時、低騒音（高モード）運転をします。
（外気温度センサを取付けずにSW1-1をONするとセンサ異常が点滅します）
 - 高凝縮温度全速モード（SW1-2）- OFFにて出荷
このスイッチをONすると、凝縮温度が約48を超えると全速運転となります。
（復帰温度：約41）
 - 全速-自動 切替スイッチ（SW4）- 自動にて出荷
サービス時等に全速スイッチをご利用ください。
 - 寒冷地モード（SW2-3）- OFFにて出荷
このスイッチをONすると、低外気温時（3以下）に、コンプONしファンが運転開始した時、寒冷地用の特性カーブ運転になります。（凝縮温度：約48 全速/33 停止）但し、寒冷地対応ファンコンキットSPK-ECF230（外気温度センサ+高圧SW：別売）が必要です。
注：DIP SW2は、寒冷地モード用のNo3以外は変更しないでください。外気温センサなしで、寒冷地モードを選択すると、2.5秒間隔でセンサ異常LEDが点滅し全速運転になります。
- 表示灯 運転中 : 緑色ランプ点灯（正常な制御状態にある場合、緑色ランプが点灯します）
温度センサ異常：赤色ランプ点滅（2.5秒間隔は外気温度、0.5秒間隔は凝縮温度）し、全速運転（オープン、ショート）赤色ランプ点灯（外気温度、凝縮温度の両センサ異常）し、全速運転
但し、外気温度センサ異常はSW1-1またはSW2-3がON時のみ表示します。
- 進相コンデンサの配線
進相コンデンサはファンモータコントローラの1次側に接続してください。
2次側（U, V, W端子）に接続するとトライアックが破壊します。

- 電波障害について
ユニット及び電源電線の近傍でラジオを受信した場合、雑音が出る場合があります。電源電線は金属管施行を推奨します。また金属管はラジオ受信地域より2m以上離してください。
または、次のノイズフィルタを配線図のように電源とR・S・T間のファンモータコントローラの近傍に接続してください。
尚ノイズフィルタは防雨処理をし、接続してください。
* ノイズフィルタ形式（メーカー）
LF-310（トーキン）/NF3010A-Z, LF3010A-OE（双信電機）
- ファンモータコントローラ故障時
万一、ファンモータコントローラが故障した場合は、運転モード切替スイッチ（SW4）を全速にすると全速運転ができます。但し、地絡状態では運転できません。
- 高圧スイッチ入力用端子（P1, P2）について
圧力上昇時に閉となる高圧スイッチ（現地手配）を接続すると、強制的に全速運転にすることができます。（DC5V, 10mAを開閉できる無電圧接点：閉にて全速）

基板のスイッチ類配置図



! この製品をご使用になる場合は、漏電しゃ断器の設置とアース配線工事が必要です。

MCF-61NU(SL)

<条件>	
周囲温度	32
凝縮温度	-
蒸発温度	-10
電圧	200V
1m×1m正面中央 (ファン側)	

騒音計：Aレンジ(50/60Hz)
47.0/48.0 ±3dB(A)

— 60Hz, AT32
- - - 50Hz, AT32

冷凍機は、標準の組合せです。

